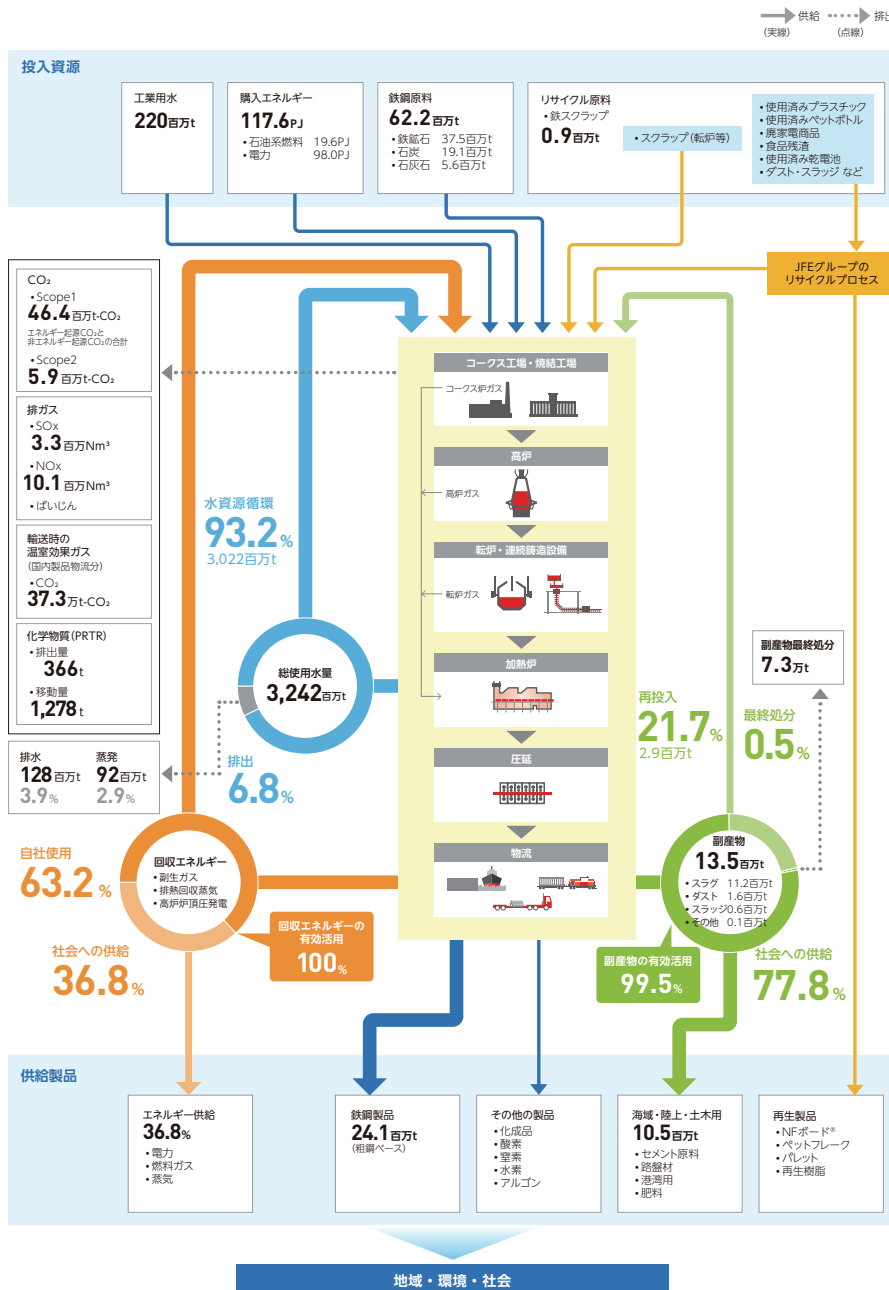


環境データ

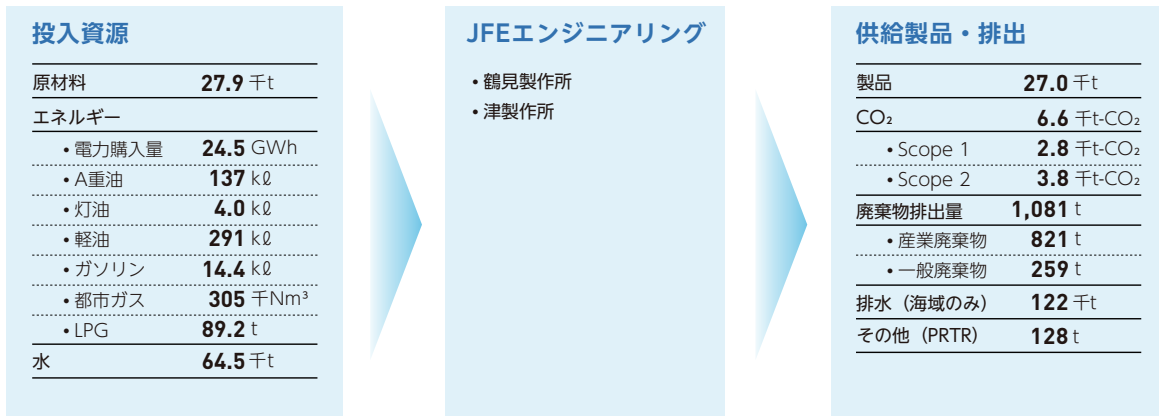
マテリアルフロー

JFEスチールは、製鉄プロセスにおける環境負荷の低減と資源の有効活用を進めています。生産工程で使用する水は93.2%を循環利用しており、鉄鋼スラグなどの副産物は99.5%を資源化しています。生産工程で生成する副生ガスは鋼材加熱用や自家発電用の燃料としているほか、社会に供給するエネルギーとして100%有効に活用しています。

S T JFEスチール(単体)



EN JFEエンジニアリング(本社・製作所)



対象範囲の表記：

JFEグループ(全社)、JFEスチールグループ(ST Gr)、JFEスチール(ST)、JFEエンジニアリンググループ(EN Gr)、JFEエンジニアリング(EN)、JFE商事グループ(SH Gr)、JFE商事(SH)

環境マネジメント

■ 環境マネジメント関連データ

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
ISO14001 認証の カバー率	拠点	全社	%	54	58	58	54	52
		ST Gr	%	20	21	21	18	44
		EN Gr	%	5	9	9	8	44
		SH Gr	%	29	28	28	27	64
	従業員	全社	%	72	74	70	68	67
		ST Gr	%	72	75	74	72	70
		EN Gr	%	60	60	51	50	50
		SH Gr	%	88	92	89	83	81
環境監査(サイト数)	ST Gr	カ所	31	32	24	29	28	
	EN Gr	カ所	50	48	28	52	50	
環境教育実績(のべ受講者数)	EN Gr	名	1,059	1,063	731	1,131	889	

■ 環境会計関連データ①

環境保全コストの内訳		2021年度		2022年度	
		投資額 (億円)	費用額 (億円)	投資額 (億円)	費用額 (億円)
マネジメント	環境負荷の監視・測定、EMS関連、環境教育・啓発など	14	25	14	27
地球温暖化防止	省エネルギー、エネルギー有効利用など	189	270	55	359
	工業用水の循環	66	174	32	216
資源の有効活用	自社内発生物のリサイクル、廃棄物管理など	12.0	59	14	62
環境保全	大気汚染の防止	124	314	159	312
	水質汚濁の防止	72	96	43	107
	土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下の防止	0	5	0	5
その他	賦課金など	—	14	—	14
研究開発	環境保全(大気、水、土壌など)・省エネルギー・地球温暖化防止のための技術開発	8	93	10	105
社会活動	自然保護・緑化活動支援、情報公開、展示会、広報など	—	6	—	7
合計		485	1,056	327	1,215

集計範囲：JFEスチール、ただし研究開発のみJFEエンジニアリングを含む

■ 環境会計関連データ②

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
省エネルギー対策投資累計額	全社	億円	5,054	5,321	5,465	5,654	5,708
環境保全投資累計額	全社	億円	7,085	7,276	7,421	7,709	7,971

気候変動

■ Scope別CO₂排出量データ

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
Scope1・2 合計 ^{※1※2}	全社	百万 t-CO ₂	59.9	60.4	53.1	59.0	56.1	
	ST Gr	百万 t-CO ₂	59.7	60.0	52.6	58.6	55.7	
	ST	百万 t-CO ₂	55.4	56.0	49.1	54.7	52.3	
	ST子会社	百万 t-CO ₂	4.3	3.9	3.5	3.9	3.4	
	EN Gr	百万 t-CO ₂	0.212	0.403	0.484	0.387	0.422	
	EN	百万 t-CO ₂	0.0175	0.0168	0.0141	0.0103	0.0081	
	EN子会社	百万 t-CO ₂	0.195	0.386	0.470	0.377	0.414	
	SH Gr	百万 t-CO ₂	0.0362	0.0353	0.0296	0.0319	0.0316	
	SH	百万 t-CO ₂	0.0005	0.0005	0.0004	0.0004	0.0004	
	SH子会社	百万 t-CO ₂	0.0358	0.0348	0.0292	0.0315	0.0311	
	Scope1 ^{※3※4}	全社	百万 t-CO ₂	52.3	52.9	46.6	51.9	49.0
		ST Gr	百万 t-CO ₂	52.1	52.5	46.2	51.5	48.6
ST		百万 t-CO ₂	49.2	49.8	43.8	48.8	46.4	
ST子会社		百万 t-CO ₂	3.0	2.7	2.4	2.7	2.2	
EN Gr		百万 t-CO ₂	0.171	0.361	0.442	0.345	0.395	
EN		百万 t-CO ₂	0.0078	0.0038	0.0024	0.0024	0.0029	
EN子会社		百万 t-CO ₂	0.163	0.357	0.439	0.343	0.393	

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
Scope2 ^{※5}	全社	百万 t-CO ₂	7.6	7.6	6.4	7.1	7.1
	ST Gr	百万 t-CO ₂	7.5	7.5	6.4	7.0	7.0
	ST	百万 t-CO ₂	6.2	6.3	5.3	5.8	5.9
	ST子会社	百万 t-CO ₂	1.3	1.2	1.1	1.2	1.1
	EN Gr	百万 t-CO ₂	0.0416	0.0422	0.0424	0.0418	0.0263
	EN	百万 t-CO ₂	0.0097	0.0129	0.0116	0.0079	0.0052
	EN子会社	百万 t-CO ₂	0.0319	0.0293	0.0308	0.0339	0.0211
	SH Gr	百万 t-CO ₂	0.0362	0.0353	0.0296	0.0319	0.0316
	SH	百万 t-CO ₂	0.0005	0.0005	0.0004	0.0004	0.0004
	SH子会社	百万 t-CO ₂	0.0358	0.0348	0.0292	0.0315	0.0311
CO ₂ 原単位(分子: Scope 1・2合 計、分母:売上高 /売上収益)	全社	t-CO ₂ / 億円	1,546	1,619	1,644	1,352	1,057
Scope3 ^{※6※7}	全社	千t-CO ₂ e	16,751	16,382	14,369	20,778	23,184
カテゴリー 1 購入した製品・ サービス	全社	千t-CO ₂ e	13,371	12,557	11,026	17,244	19,750
カテゴリー 2 資本財	全社	千t-CO ₂ e	1,180	1,401	1,226	1,221	1,166
カテゴリー 3 スコープ1、2に 含まれない燃料 及びエネルギー 関連活動	全社	千t-CO ₂ e	370	728	671	717	736
カテゴリー 4 輸送、配送(上流)	全社	千t-CO ₂ e	491	489	419	454	450
カテゴリー 5 事業から出る廃 棄物	全社	千t-CO ₂ e	100	57	45	58	62
カテゴリー 6 出張	全社	千t-CO ₂ e	4	4	4	5	4
カテゴリー 7 雇用者の通勤	全社	千t-CO ₂ e	49	49	51	59	49
カテゴリー 15 投資	全社	千t-CO ₂ e	1,186	1,097	927	1,022	967

※1 集計範囲：総計76社

- JFEスチール、国内外主要子会社26社
- JFEエンジニアリング、国内外主要子会社12社
- JFE商事、国内外主要子会社35社

※2 2021年度より、JFEスチール、JFEエンジニアリング、JFE商事の主要子会社の集計範囲を拡充

※3 JFEスチールの非エネルギー起源CO₂排出量を含む

※4 JFEスチール国内主要子会社1社、JFEエンジニアリング国内主要子会社1社の非エネルギー起源CO₂排出量を含む

※5 2022年度の購入電力のCO₂排出係数：

- JFEスチール：日本鉄鋼連盟の低炭素社会実行計画における2021年度購入電力のCO₂排出係数
- JFEスチールの国内連結子会社、JFEエンジニアリンググループ、JFE商事グループ：各年度の電気事業者別調整後排出係数
- 海外：IEAの最新の電力使用に伴うCO₂排出係数

※6 集計範囲：

〈カテゴリ1,2,3,4,5〉JFEスチール、JFEスチール国内主要子会社21社、JFEエンジニアリング、JFEエンジニアリング国内主要子会社1社、JFE商事

〈カテゴリ6,7〉JFEスチール、JFEスチール国内主要子会社21社、JFEエンジニアリング、JFEエンジニアリング国内外主要子会社15社、JFE商事

〈カテゴリ15〉ジャパンマリンユナイテッド、JFEスチールの持分法適用会社10社(国内7社、海外3社)

※7 出典：環境省 グリーン・バリューチェーンプラットフォーム等

■ その他の温室効果ガス関連データ

項目		対象範囲	単位	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
エネルギー 起源CO ₂	CO ₂ 排出量 (Scope1・2 合計)	ST Gr	百万 t-CO ₂	57.0	57.4	50.2	55.8	53.1
		ST	百万 t-CO ₂	53.5	54.2	47.3	52.6	50.4
		ST 子会社	百万 t-CO ₂	3.5	3.2	2.9	3.2	2.7
		ENGr ^{※1※2}	千t-CO ₂	66.7	67.5	62.5	61.4	45.2
	Scope1	ST	百万 t-CO ₂	47.3	47.9	41.9	46.8	44.5
	CO ₂ 原単位 (分母：粗鋼 生産量)	ST	t-CO ₂ / t-steel	2.03	2.03	2.08	2.03	2.09
非エネルギー起源CO ₂ 排出量		ST Gr ^{※3}	百万 t-CO ₂	2.61	2.65	2.40	2.74	2.59
		ST	百万 t-CO ₂	1.87	1.89	1.82	2.05	1.93
		ST 子会社	百万 t-CO ₂	0.74	0.76	0.58	0.69	0.66
		EN 子会社 ^{※4}	百万 t-CO ₂	0.15	0.34	0.42	0.33	0.38

項目	対象範囲	単位	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	
CO ₂ 以外の 温室効果ガ ス排出量	全社	千t-CO ₂ e	88.7	103.3	96.1	103.0	55.2	
	メタン (CH ₄)	ST Gr	千t-CO ₂ e	72.2	72.9	68.3	74.6	35.4
		ST	千t-CO ₂ e	72.2	72.9	68.3	74.6	35.4
		ST 子会社	千t-CO ₂ e	—	—	—	0.005	0.005
	N ₂ O	全社	千t-CO ₂ e	16.5	30.4	27.9	28.5	19.8
		ST Gr	千t-CO ₂ e	16.5	20.0	15.5	17.7	7.8
		ST	千t-CO ₂ e	16.5	20.0	15.5	17.7	7.8
		ST 子会社	千t-CO ₂ e	—	—	—	0.004	0.004
		EN 子会社 ^{※4}	千t-CO ₂ e	—	10.4	12.4	10.8	12.0
	輸送時の温室効果ガス排出 量 ^{※5}	ST Gr	万t-CO ₂	66	65	57	63	61
ST		万t-CO ₂	40	40	34	38	37	
ST 子会社		万t-CO ₂	26	25	23	25	24	
CO ₂ 削減貢献相当量 ^{※6}	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	412	413	965	1,057	1,114	
	バイオマス 発電	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	212	212	274	286	294
	廃棄物発電	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	153	153	337	340	372
	その他 ^{※7}	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	47	48	354	357	359
	リサイクル (フロン回収、 創エネ含む)	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	—	—	—	74	89

※1 集計範囲：JFEエンジニアリング、国内外主要子会社12社

※2 2021年度より、JFEエンジニアリングの主要子会社の集計範囲を拡充

※3 集計範囲：JFEスチール、国内主要子会社1社

※4 J&T環境：JFEエンジニアリングの国内主要子会社

※5 集計範囲：JFEスチールと荷主として省エネ法報告義務のある国内主要子会社9社

※6 集計範囲：

- 2019年度までは、JFEエンジニアリングの国内事業のみ
- 2020年度は、JFEエンジニアリングの国内外事業、ドイツの子会社スタンダードケッセル・バウムガルテ (SBG) を含む
- 2021年度より、JFEエンジニアリングの国内外事業、J&T環境、JFEアーバンリサイクル、ドイツの子会社スタンダードケッセル・バウムガルテ (SBG) を含む

※7 その他：消化ガス、地熱、太陽光、風力、廃熱回収、燃料転換、汚泥焼却、PPA、エネルギーサービス

■ エネルギー関連データ

項目		対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
エネルギー 消費量・原 単位	消費量	全社	PJ	—	670	592	654	627
		ST Gr	PJ	—	669	591	652	625
		ST	PJ	613	620	545	602	581
		ST 子会社	PJ	—	48.8	45.2	49.6	43.9
		EN Gr	PJ	—	1.3	1.2	1.3	1.2
		SH Gr	PJ	—	0.6	0.6	0.7	0.7
	原単位(粗鋼 生産量)	ST	GJ/ t-steel	23.3	23.2	24.0	23.3	24.1
消費量(原油 換算)	EN	kℓ	10,886	8,788	8,000	7,636	7,772	
原単位前年 度比率	EN	%	95.4	80.7	91.0	95.5	107.9	
回収 エネルギー	外部供給率	ST	%	39	39	38	38	37
	自社再利用率	ST	%	61	61	62	62	63

■ モーダルシフト化率関連データ

項目		対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
輸送全体	船舶+鉄道	ST	%	60.2	59.6	58.4	58.3	59.0
	トラック	ST	%	39.8	40.4	41.6	41.7	41.0
輸送距離 500km以上	船舶+鉄道	ST	%	91.6	90.9	91.6	90.0	92.1
	トラック	ST	%	8.4	9.1	8.4	10.0	7.9

算出方法：輸送量(国内、製品、半製品、のべ数)での割合

気候変動(補足データ)

■ JFEスチールグループ子会社のエネルギー起源CO₂排出量・エネルギー消費量(2022年度)

会社名	CO ₂ 排出量(単位：千t-CO ₂)	エネルギー消費量(単位：PJ)
JFEミネラル*	1,389.6	10.71
JFE条鋼	504.2	10.19
JFEケミカル	214.1	4.42
JFE物流	161.1	2.32
JFE鋼板	56.0	1.20
JFEプラリソース	20.9	0.40
水島リバーメント	9.2	0.14
JFEコンテナ	10.2	0.21
J-ロジテック	7.5	0.11
ガルバテックス	3.9	0.08
JFE建材	7.4	0.18
JFE溶接鋼管	9.4	0.16
JFEテクノワイヤー	4.4	0.09
JFE精密	3.8	0.07
ケーブルシート	4.5	0.08
JFEライフ	3.9	0.11
千葉リバーメント	6.7	0.13
JFE大径鋼管	2.9	0.06
ジェコス	3.7	0.06
JFE鋼材	3.8	0.07
JFEフェライト	3.6	0.07
海外(5社)	933.9	13.06
合計	3,364.8	43.92

※ 2022年4月に水島合金鉄(株)とJFEマテリアル(株)は、JFEミネラル(株)に吸収合併されたため、2021年度よりCO₂排出量はJFEミネラル(株)に計上

■ JFEエンジニアリンググループ子会社のエネルギー起源CO₂排出量・エネルギー消費量(2022年度)

会社名	CO ₂ 排出量(単位：千t-CO ₂)	エネルギー消費量(単位：PJ)
J&T環境	29.2	0.8
Jファーム	2.1	0.040
富士化工	1.3	0.034
北日本機械	1.1	0.018
東北ドック	0.9	0.017
JFE環境サービス	0.6	0.011
あすか創建	0.8	0.013
JFEパイプライン	0.4	0.006
JFEテクノス	0.1	0.003
JFEアクアサービス機器	0.0	0.001
JFEプロジェクトワン	0.1	0.001
J&Mスチールソリューション	0.5	0.011
合計	37.2	0.921

汚染防止

■ 大気への放出関連データ

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
SOx排出量 ^{※1}	ST Gr	百万Nm ³	4.1	4.3	3.3	3.5	3.3
	ST	百万Nm ³	4.1	4.3	3.3	3.5	3.3
	ST子会社	百万Nm ³	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04
NOx排出量 ^{※2}	ST Gr	百万Nm ³	10.7	11.3	10.4	11.4	10.2
	ST	百万Nm ³	10.5	11.1	10.3	11.2	10.1
	ST子会社	百万Nm ³	0.19	0.17	0.14	0.18	0.15

※1 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社10社

※2 集計範囲：JFEスチールの国内連結子会社11社

■ 水域への排出関連データ

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
COD (化学的酸素要求量)	全社 ^{※1}	t/日	3.5	3.4	3.1	3.1	3.1
	ST	t/日	3.3	3.2	2.9	2.9	2.8
	ST子会社	t/日	0.17	0.15	0.17	0.23	0.25
	EN ^{※2}	kg/日	6.8	8.4	8.7	8.4	6.6

※1 集計範囲：総計12社 (JFEスチール、JFEスチール国内連結子会社10社、JFEエンジニアリング)

※2 年間の最大値を報告しています。

■ 化学物質管理データ

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
PRTR 届出物質 ^{※1 ※2}	排出量	全社 ^{※3}	t	1,019	918	754	827	750
		ST Gr	t	814	766	596	672	609
		ST	t	545	481	341	380	366
		ST子会社	t	269	285	255	292	243
		EN Gr	t	205	152	158	155	141
		EN	t	147	107	121	116	103
		EN子会社	t	58.4	45.4	36.7	39.3	37.8
	移動量	全社 ^{※3}	t	9,210	7,866	5,949	9,845	12,809
		ST Gr	t	9,176	7,832	5,910	9,811	12,779
		ST	t	2,533	1,865	1,694	1,378	1,278
		ST子会社	t	6,643	5,967	4,216	8,433	11,501
		EN Gr	t	34	34	39	34	30
		EN	t	28	29	26	30	26
		EN子会社	t	5.7	5.4	12.5	4.4	4.4

※1 集計範囲：

- JFEスチール、国内連結子会社15社
- JFEエンジニアリング、国内連結子会社4社

※2 ダイオキシン類を除く

※3 JFE商事はPRTR届出に該当しないため、報告対象外となります。

汚染防止(補足データ)

■ JFEスチールグループ子会社のSOx・NOx排出量(2022年度)

会社名	SOx排出量(単位：Nm ³)	NOx排出量(単位：Nm ³)
JFEミネラル	17,206	75,518
千葉リバーメント	56	741
水島リバーメント	0	879
JFE精密	1,751	547
JFEプラリソース	125	62
JFE条鋼	4,129	10,056
JFE建材	32	1,442
JFE建材フェンス	0	0
JFE鋼板	1,425	13,226
JFEコンテナ	88	0
JFE溶接鋼管(旧JFE鋼管)	0	0
JFE大径鋼管	0	0
ガルバテックス	0	877
JFEテクノワイヤー	0	0
JFE鋼材	0	0
ジェコス	0	0
JFE物流	0	0
J-ロジテック	0	0
JFEケミカル	10,051	41,900
ケーブルシート	149	0
JFEライフ	0	0
合計	35,012	145,248

資源有効活用

■ 資源関連の基礎データ

項目		対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入資源	鉄鋼原料	ST	百万t	66.0	67.0	58.7	59.3	62.2
	鉄鉱石	ST	百万t	40.1	41.4	35.4	33.5	37.5
	石炭	ST	百万t	20.6	20.3	18.1	19.9	19.1
	石灰石	ST	百万t	5.3	5.3	5.2	5.9	5.6
	リサイクル原料 (鉄スクラップ)	ST	百万t	1.3	1.1	0.8	1.2	0.9
	原材料	EN	千t	47.3	39.4	36.9	38.6	27.9
供給製品	鉄鋼製品	ST	百万t	26.3	26.7	22.8	25.9	24.1
	エンジニアリン グ製品	EN	千t	44.5	36.6	34.7	37.4	27.0

■ 副産物・廃棄物関連データ

項目		対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
副産物	発生量 ^{※1}	ST Gr	百万t	16.1	15.6	13.9	14.4	14.1
		ST ^{※2}	百万t	15.3	15.1	13.4	13.9	13.5
		ST子会社	百万t	0.8	0.5	0.5	0.5	0.6
	所内リサイ クル量	ST	百万t	6.0	5.0	3.3	3.3	2.9
	所内リサイ クル率	ST	%	39.3	32.9	24.9	24.0	21.7
	排出量 ^{※1}	ST Gr	百万t	9.4	10.3	10.2	10.8	10.8
		ST	百万t	9.3	10.2	10.1	10.6	10.6
		ST子会社	百万t	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
	地域社会で の利用量	ST	百万t	9.2	10.1	10.0	10.5	10.5
	地域社会で の利用率	ST	%	60.4	66.8	74.8	75.7	77.8
	最終処分量 ^{※1}	ST Gr	百万t	0.081	0.074	0.060	0.094	0.167
		ST	百万t	0.052	0.043	0.037	0.042	0.073
		ST子会社	百万t	0.029	0.031	0.023	0.052	0.094
	再資源化率	ST	%	99.7	99.7	99.7	99.7	99.5

項目		対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
廃棄物	排出量 ^{※3※4}	EN Gr	千t	131.7	211.0	159.1	249.2	223.7
	オフィス部門	EN	t	386.4	367.1	329.2	235.3	259.4
		横浜本社	t	299.9	299.0	256.9	156.7	195.0
		津製作所	t	86.5	68.2	72.3	78.6	64.4
	生産部門	EN	t	1,039.3	1,340.5	1,072.3	803.0	821.4
		鶴見製作所	t	506.6	653.8	519.8	364.7	461.6
		津製作所	t	532.7	686.7	552.5	438.3	359.8
	工事部門	EN	t	109,045.2	145,397.7	97,387.9	190,242.3	162,747.2
	子会社	EN子会社	t	22,634.4	63,876.7	60,296.7	57,960.3	59,841.4
	リサイクル率 (オフィス部門)	EN	%	96.7	97.3	96.8	96.1	96.4
		横浜本社	%	98.5	98.8	99.1	98.5	98.4
		津製作所	%	85.2	85.2	87.2	88.4	85.7
	リサイクル率 (生産部門)	EN	%	46.8	68.0	48.8	46.8	54.0
		鶴見製作所	%	68.7	79.4	72.0	68.3	75.9
		津製作所	%	32.1	60.9	33.8	28.0	25.0
	リサイクル率 (工事部門)	EN	%	98.4	97.1	98.3	98.6	99.3
	最終処分量	EN	t	2,125.1	4,489.3	2,011.6	3,035.6	1,456.7
	オフィス部門	EN	t	10.7	8.5	9.1	7.4	7.7
		横浜本社	t	4.1	3.3	2.1	2.2	2.9
		津製作所	t	6.6	5.2	7.0	5.2	4.8
生産部門	EN	t	353.3	312.6	351.2	322.6	287.7	
	鶴見製作所	t	83.2	77.3	75.2	89.4	85.9	
	津製作所	t	270.1	235.3	276.0	233.2	201.8	
工事部門	EN	t	1,761.1	4,168.2	1,651.3	2,705.6	1,161.3	
再資源化率	EN	%	97.0	95.8	95.9	96.5	97.4	

※1 集計範囲：JFEスチール、国内連結子会社22社

※2 JFEスチールの副産物は、主に海域・陸上・土木用材として、再利用

※3 集計範囲：JFEエンジニアリング、国内連結子会社10社

※4 2019年度からJFEエンジニアリングのオフィス部門、生産部門の廃棄物発生量を含む

■ JFEエンジニアリング(現地工事部門)の廃棄物別データ

項目		対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
がれき	発生量	EN	t	78,410	113,637	78,100	159,309	141,888
	リサイクル率	EN	%	99.6	98.6	99.4	99.4	99.9
	最終処分量	EN	t	297	1,533	484	940	173
汚泥	発生量	EN	t	16,142	17,225	12,399	24,350	14,806
	リサイクル率	EN	%	98.8	98.8	98.9	96.9	99.0
	最終処分量	EN	t	199	205	135	683	130
がれき・汚泥を 除く産業廃棄物	発生量	EN	t	14,494	13,788	6,678	6,583	6,054
	リサイクル率	EN	%	91.0	85.0	85.4	81.6	84.4
	最終処分量	EN	t	1,265	1,923	868	1,083	858

■ JFE商事の紙消費関連データ

項目		対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
紙(コピー用紙)消費量	SH [※]		箱	4,832	4,675	3,021	3,033	2,860
	東京		箱	2,661	2,516	1,333	1,471	1,376
	大阪		箱	372	399	310	337	351
	名古屋 [※]		箱	217	293	157	154	177
	支店 [※]		箱	1,582	1,467	1,221	1,071	956

※ 精度向上のため、過年度数値を遡及して修正

水セキュリティ

■ 水関連データ

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
水受入量 ^{※1}	全社	百万t	240	242	237	246	240	
	ST Gr	百万t	238	241	236	245	239	
		ST	百万t	218	221	215	226	220
		ST子会社	百万t	20.5	19.8	20.9	18.7	18.2
	EN Gr	百万t	0.918	1.410	1.296	1.141	1.35	
		EN	百万t	0.102	0.106	0.072	0.063	0.064
		EN子会社	百万t	0.816	1.304	1.223	1.078	1.28
	SH Gr	百万t	0.165	0.149	0.160	0.154	0.154	
		SH	百万t	—	—	—	—	—
		SH子会社	百万t	0.165	0.149	0.160	0.154	0.154
排水量 ^{※2}	ST Gr	百万t	144	143	141	144	143	
		ST	百万t	126	126	123	128	128
		ST子会社	百万t	18.0	17.0	18.3	15.6	15.4
	EN	百万t	0.146	0.126	0.157	0.132	0.122	
水総使用量 ^{※2}	ST Gr	百万t	3,665	3,616	3,331	3,442	3,475	
		ST	百万t	3,376	3,323	3,066	3,207	3,242
		ST子会社	百万t	289	293	265	235	233
蒸発量	ST	百万t	92	95	92	98	92	
排水・蒸発率	ST	%	6.5	6.6	7.0	7.0	6.8	
循環量 ^{※2}	ST Gr	百万t	3,427	3,375	3,096	3,197 ^{※4}	3,237	
		ST	百万t	3,158	3,102	2,851	2,981 ^{※4}	3,242
		ST子会社	百万t	269	273	245	216	215
循環率 ^{※2※3}	ST	%	93.5	93.4	93.0	93.0	93.2	
		ST子会社	%	93	93	92	92	92

※1 集計範囲：

- JFEスチール、国内連結子会社22社
- JFEエンジニアリング単体、国内連結子会社7社
- JFE商事の国内外連結子会社33社

※2 集計範囲：JFEスチール、国内連結子会社22社

※3 工業用水循環率(%) = (総使用量 - 工業用水受入量) / 総使用量 × 100

※4 精度向上のため、数値を遡及して修正

■ 取水源別・放流先別の水関連データ

項目	対象範囲	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
総水受入量	事業会社 2社*	百万t	218.4	221.0	214.8	226.1	220.4
河川・湖		百万t	0	0	0	0	0
地下水		百万t	0	0	0	0	0
工業用水・上水道		百万t	218.4	221.0	214.8	226.1	220.4
海		百万t	0	0	0	0	0
雨水		百万t	0	0	0	0	0
その他の取水源		百万t	0	0	0	0	0
総排水量	事業会社 2社*	百万t	126.1	126.8	123.6	128.8	128.5
海洋		百万t	125.7	126.3	123.1	128.3	128.1
地表水		百万t	0	0	0	0	0
地下/井戸		百万t	0	0	0	0	0
敷地外の水処理		百万t	0.4431	0.4502	0.4796	0.4709	0.4300
有益/その他の用途		百万t	0	0	0	0	0
その他の放流先		百万t	0	0	0	0	0

* 集計範囲：JFEスチール、JFEエンジニアリング

水セキュリティ(補足データ)

■ JFEスチールグループ子会社の水受入量・排出量(2022年度)

会社名	受入量(単位：千t)	排水量(単位：千t)
JFEミネラル	6,353	5,946
千葉リバーメント	10	10
水島リバーメント	14	14
JFE精密	148	148
JFEプラリソース	18	18
JFE条鋼	4,796	2,707
JFE建材	120	138
JFE建材フェンス	51	51
JFE鋼板	548	605
JFEコンテナ	251	251
JFE溶接鋼管	29	29
JFE大径鋼管	2	2
ガルバテックス	651	651
JFEテクノワイヤー	93	93

会社名	受入量(単位：千t)	排水量(単位：千t)
JFE鋼材	14	14
ジェコス	67	68
JFE物流	104	104
Jーロジテック	3	3
JFEケミカル	4,369	4,002
ケーブラシート	30	26
JFEライフ	504	493
合計	18,176	15,373

■ JFEエンジニアリンググループ子会社の水受入量(2022年度)

会社名	受入量(単位：千t)
J&T環境	1,231
JFE環境サービス	30.5
北日本機械	0.002
東北ドック鉄工	0.03
JFEアクアサービス機器	0.002
富士化工	0.02
Jファーム	22.2
合計	1,283

社会データ

顧客責任

■ 顧客に関する研修関連データ (2022年度)

研修名	対象範囲	単位	参加人数
海外グループ会社技術報告会(参加者・会社数*)	JFE 商事	名(社)	78 (15)

※ 計9カ国より参加

人的資本

■ 休業災害関連データ

項目		対象範囲 ^{*1}	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
休業度数率・強度率	休業度数率 ^{*2}	JFEスチール	—	0.17	0.28	0.23	0.10	0.18
	強度率 ^{*3}		—	0.15	0.30	0.08	0.08	0.08
	休業度数率 ^{*2}	JFEエンジニアリング	—	0.82	0.45	0.35	0.56	0.26
	強度率 ^{*3}		—	0.02	0.62	0.01	0.40	0.01
	休業度数率 ^{*2}	JFE 商事グループ	—	0.60	1.00	0.76	0.60	0.25
	強度率 ^{*3}		—	0.04	0.02	0.04	0.05	0.02
	休業度数率 ^{*2}	製造業平均	—	1.20	1.20	1.21	1.31	1.25
	強度率 ^{*3}		—	0.10	0.10	0.07	0.06	0.08
休業災害件数	休業災害件数	JFEグループ	件	41	49	36	26	25
	死亡災害件数		件	2	6	1	2	1
	休業災害件数	JFEスチール	件	18	30	23	10	18
	死亡災害件数		件	2	4	1	1	1
	休業災害件数	JFEエンジニアリング	件	18	11	7	11	5
	死亡災害件数		件	0	2	0	1	0
	休業災害件数	JFE 商事グループ	件	5	8	6	5	2
	死亡災害件数		件	0	0	0	0	0

項目		対象範囲 ^{※1}	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	
社員の休業災害	休業災害件数	JFEグループ	件	13	18	15	10	13	
	死亡災害件数		件	1	1	0	0	1	
	休業災害件数	JFEスチール	件	7	10	9	5	11	
	死亡災害件数		件	1	1	0	0	1	
	休業災害件数	JFEエンジニアリング	件	1	2	2	1	0	
	死亡災害件数		件	0	0	0	0	0	
	休業災害件数	JFE商事グループ	件	5	6	4	4	2	
	死亡災害件数		件	0	0	0	0	0	
	請負会社社員の休業災害	休業災害件数	JFEグループ	件	28	31	21	16	12
		死亡災害件数		件	1	5	1	2	0
休業災害件数		JFEスチール	件	11	20	14	5	7	
死亡災害件数			件	1	3	1	1	0	
休業災害件数		JFEエンジニアリング	件	17	9	5	10	5	
死亡災害件数			件	0	2	0	1	0	
休業災害件数		JFE商事グループ	件	0	2	2	1	0	
死亡災害件数			件	0	0	0	0	0	

※1 集計範囲：[スチール、エンジニアリング]国内単体(協力会社および請負会社を含む)、
[商事グループ]国内単体および国内グループ会社(協力会社および請負会社を含む)

※2 休業度数率＝休業以上災害発生者数/延労働時間数×1,000,000

※3 強度率＝労働損失日数/延労働時間数×1,000

■ 安全衛生に関する研修関連データ(2022年度)

項目	単位	参加人数*
管理監督者に対する研修	名	409
新入社員および階層別教育にてメンタルヘルス教育	名	751

※ 事業会社3社の合計

■ 健康関連データ

項目	対象範囲	単位	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
特定保健指導実施率 ^{※1}	JFEスチール	%	56.9	64.2	53.0	72.2	—
	JFEエンジニアリング	%	22.1	39.6	39.1	30.6	—
	JFE商事	%	45.2	36.0	41.6	32.1	—
喫煙率	JFEスチール ^{※2}	%	32.4	31.8	29.0	27.3	26.6
	JFEエンジニアリング	%	26.7	26.4	23.3	22.9	22.3
	JFE商事 ^{※3}	%	24.8	24.9	24.9	21.5	21.9
メタボリックシンドローム率	JFE健康保険組合加入者 (40歳以上)	%	36.0	35.6	36.5	36.3 ^{※4}	36.0
被扶養者健診受診率	40歳以上	%	48.2	51.5	46.3	51.3	51.5

※1 2022年度のデータは確定次第追記予定

※2 JFEスチールの喫煙率は暦年で管理

※3 JFE商事の喫煙率(2018年度)は40歳以上の実績

※4 精度向上のため、数値を遡及して修正

■ 従業員関連データ(2022年度^{*1})

項目	連結/単体	単位	JFE スチール	JFE エンジニアリング	JFE商事	
従業員数	連結 ^{*2}	名	44,469	11,086	8,631	
男性		名	38,682	9,592	6,201	
女性		名	5,787	1,494	2,430	
管理職者数 ^{*3}		名	11,690	3,768	1,746	
男性		名	10,858	3,542	1,497	
女性		名	832	226	249	
女性管理職比率		%	7.1	6.0	14.3	
従業員数		単体	名	15,185	3,846	1,035
男性			名	13,909	3,294	613
女性			名	1,276	552	422
課長級以上管理職者数 ^{*3}	名		1,641	1,617	614	
男性	名		1,613	1,566	567	
女性	名		28	51	47	
女性管理職比率	%		1.7	3.2	7.7	
採用者数	名		320	152	80	
男性	名		293	120	53	
女性	名		27	32	27	
定期	名		240	86	59	
キャリア	名		80	66	21	
勤続年数(平均)	年		16.7	15.4	12.3	
男性	年		16.4	15.4	12.5	
女性	年		19.8	15.3	11.9	
離職率 ^{*4} (計2.7%)	%		2.8	2.3	3.4	
高年齢者数 ^{*5}	名		687	42	22	
高年齢者比率 ^{*5}	%		4.5	1.1	2.1	
年休取得日数(平均)	日/年		16.7	19.1	14.5	
所定外労働時間(平均)	時間/月		25.1	26.7	28.7	
育児短時間勤務者(延べ人数)	名	82	56	65		
男性従業員の育児休業等取得率 ^{*6}	%	92	94	113		
男女の賃金の差異 ^{*7} (全労働者)	%	78.3	62.9	64.9		
正社員	%	78.8	62.6	64.7		
パート・有期社員	%	72.1	58.6	64.2		
派遣社員人数	名	157	656	34		

※1 人員構成は、2023年4月1日時点、その他は2022年度の実績

※2 集計範囲：事業会社・その連結子会社（スチール：149社、エンジニアリング：80社、商事：127社）

※3 JFE商事の管理職者数は出向者を含む

※4 全在籍者に対する自己都合退職者の割合

※5 JFEスチールは60歳以上の現役社員を含む（定年年齢を65歳へ引き上げているため）

※6 育児休業等と育児目的休暇の取得割合＝（育児休業等をした男性労働者の数＋小学校就学前の子の育児を目的とした休暇制度を利用した男性労働者の数）／配偶者が出産した男性労働者の数

※7 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の規定に基づき算出したもの

■ 採用関連データ（事業会社3社合計）（2023年度新卒・2022年度キャリア入社）

項目	単位	総合職			現業職 一般職	総計
		事務系	技術系	計		
男性	名	115	181	296	170	466
女性	名	53	24	77	9	86
総計	名	168	205	373	179	552
女性比率	%	31.5	11.7	20.6	5.0	15.6

■ 障がい者雇用関連データ（各年6月1日時点）

項目	対象範囲	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
障がい者雇用率	JFEスチール	%	2.41	2.48	2.51	2.51	2.57
	JFEエンジニアリング	%	2.39	2.23	2.37	2.53	2.58
	JFE商事	%	2.62	2.50	2.39	2.39	2.66

コミュニティ

■ 社会貢献活動関連データ（2022年度）

活動	対象範囲	単位	実績
インターンシップ実績	JFEグループ	名	1,431
	JFEスチール	名	455
	JFEエンジニアリング	名	631
	JFE商事	名	345
支援物資量（ガーナ、ナイジェリアの小学校）	机・イス	セット	475
	ノート	冊	17,000
	缶詰	缶	12,500

■ JFE21世紀財団関連データ(2022年度)

助成		件数(件)	助成金額 (万円)
技術研究助成(累計)		710	142,780
技術研究助成(2022年度)	鉄鋼技術研究	13	2,600
	地球環境・地球温暖化防止技術研究	15	3,000
アジア歴史研究助成(累計)		162	24,300
アジア歴史研究助成(2022年度)		12	1,800
活動		寄贈数(部)	
海外子女文芸作品コンクールへの協賛と文集の寄贈 (鉄鋼に縁のある地域の小・中学校、図書館等*)		2,300	

※ 寄贈先：小・中学校654校、図書館31館 等

株主・投資家向け情報

■ 主なIR活動関連データ(2022年度)

活動	頻度(/年間)	規模等
定時株主総会	1回	約22万名(単元株主数)
IR面談(主に機関投資家のファンドマネージャー・アナリストが対象)		国内51社(162回) 海外65社(130回)
SR面談(主に機関投資家のESG担当・議決権行使担当が対象)		国内23社(48回) 海外17社(17回)
インベスターズ・ミーティング ESG説明会(アナリスト・ESG担当等が対象)	5回	延べ約1,100名
オンライン会社説明会(個人投資家が対象)		当日参加100名 視聴10,000回以上
実地/オンライン工場見学会(個人株主が対象)	11回	約1,500名
株主通信(JFEだより)	2回(中間・年度)	約28万部/回
統合報告書、サステナビリティ報告書等の各種報告書*	1回	約2.3万部
ホームページによる情報発信(株主・投資家情報)等	随時	

※ 部数は統合報告書、サステナビリティ報告書はWeb公開のみ

ガバナンスデータ

コーポレートガバナンス

■ コーポレートガバナンス体制関連データ

2023年7月1日時点

項目名	体制の概要
機関設計の形態	取締役会・監査役(監査役会)設置会社
取締役の人数(名)	8
独立社外取締役	3
女性取締役	1
監査役の人数(名)	5
独立社外監査役	3
女性監査役	1
取締役の任期(年)	1
社外取締役の任期(年)	1
執行役員制度の採用	有
取締役会の任意諮問委員会	指名委員会および報酬委員会

■ 取締役・監査役関連データ

2023年7月1日時点

役職	名前	重要な兼職	独立役員	2022年度 取締役会 出席回数	2022年度 監査役会 出席回数	
取締役	かきぎ こうじ 柿木 厚司	公益財団法人JFE21世紀財団理事長	—	15回/15回 (100%)	—	
	きたの よしひさ 北野 嘉久	JFEスチール株式会社代表取締役社長	—	15回/15回 (100%)	—	
	てらはた まさし 寺畑 雅史	JFEスチール株式会社取締役 公益財団法人JFE21世紀財団専務理事	—	15回/15回 (100%)	—	
	おおした はじめ 大下 元	JFEエンジニアリング株式会社代表取締役 社長	—	15回/15回 (100%)	—	
	こばやし としのり 小林 俊文	JFE商事株式会社代表取締役社長	—	15回/15回 (100%)	—	
	やまもと まさみ 山本 正巳	富士通株式会社取締役シニアアドバイザー 株式会社みずほフィナンシャルグループ社外 取締役	○	15回/15回 (100%)	—	
	けもり のぶまさ 冢守 伸正	住友金属鉱山株式会社名誉顧問 住友不動産株式会社社外取締役	○	15回/15回 (100%)	—	
	あんどう よしこ 安藤 よし子	キリンホールディングス株式会社社外監査役 三精テクノロジーズ株式会社社外取締役	○	15回/15回 (100%)	—	
	監査役	はら のぶや 原 伸哉	JFEスチール株式会社監査役	—	15回/15回 (100%)	19回/19回 (100%)
		あきもと なかば 秋本 なかば	JFEエンジニアリング株式会社監査役 JFE商事株式会社監査役	—	12回/12回 (100%)	13回/13回 (100%)
さいき いさお 佐長 功		阿部・井窪・片山法律事務所パートナー弁 護士	○	15回/15回 (100%)	19回/19回 (100%)	
ぬまがみ つよし 沼上 幹		早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究セ ンター研究員教授 東京センチュリー株式会社社外取締役 株式会社荏原製作所社外取締役	○	15回/15回 (100%)	19回/19回 (100%)	
しまむら たくや 島村 琢哉		A G C株式会社取締役会長 株式会社荏原製作所社外取締役	○	12回/12回 (100%)	13回/13回 (100%)	

※ 秋本なかば氏および島村琢哉氏は、昨年の定時株主総会(2022年6月24日開催)において新たに監査役に選任されたので、取締役会および監査役会の開催回数が異なります

■ 指名委員会・報酬委員会関連データ

2023年7月1日時点

項目	構成人数 (名)	委員長	2022年度 開催回数(回)
指名委員会	6	山本 正巳 (社外取締役)	3
社内取締役	2		
社外取締役	2		
社外監査役	2		
報酬委員会	6	家守 伸正 (社外取締役)	6
社内取締役	2		
社外取締役	2		
社外監査役	2		

■ 業務執行体制関連データ

会議体	社名	議長	出席者
グループ経営戦略会議	JFEホールディングス	社長	社内取締役(事業会社社長3名を含む)、執行役員、常勤監査役
経営会議	JFEホールディングス	社長	社内取締役(事業会社社長3名を除く)、執行役員、常勤監査役
	各事業会社	社長	取締役、主要な執行役員、監査役

■ 役員報酬関連データ

2022年度

役員報酬等の内容						
役員区分	報酬等の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額(千円) ^{※2}				対象となる 役員数 (名)
		基本報酬	賞与	株式報酬 ^{※3}		
				業績連動部分	在任期間部分	
取締役(社外取締役を除く)	303,881	217,415	48,890	23,912	13,664	5
監査役(社外監査役を除く) ^{※1}	78,335	78,335	—	—	—	3
社外役員	91,847	91,847	—	—	—	7

※1 監査役(社外監査役を除く)には、当事業年度中に退任した監査役1名を含んでおります

※2 取締役(社外取締役を除く)に対する業績連動報酬等として、賞与と株式報酬の業績連動部分を設けており、当事業年度に係る業績連動報酬の総額は72,802千円です

※3 取締役(社外取締役を除く)のみを対象としており、全額が非金銭報酬等であり、当事業年度に係る株式報酬として費用計上を行う非金銭報酬等の総額は37,576千円です

役員報酬等の総額が1億円以上である者の役員報酬等の総額等								
氏名	役名	社名	連結報酬等の 総額(千円)	連結報酬等の 会社別の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額(千円)			
					基本報酬	賞与	株式報酬	
							業績連動 部分	在任期 間部分
柿木 厚司	取締役	JFEホールディングス	177,827	177,827	120,047	30,940	17,080	9,760
北野 嘉久	取締役	JFEホールディングス	172,303	12,000	12,000	—	—	—
	取締役	JFEスチール		160,303	107,043	26,420	17,080	9,760
小林 俊文	取締役	JFEホールディングス	113,050	8,400	8,400	—	—	—
	取締役	JFE商事		104,650	55,800	35,430	8,540	4,880

各報酬の支給割合		
基本報酬：固定報酬(%)	年次賞与：短期業績連動(%)	株式報酬：中長期業績連動(%)
60	20	20

※ 上記支給割合は、当社社長が業績目標を達成した場合の割合です

■ 内部統制体制関連データ

2023年4月1日時点

内部統制体制			
項目		社数(社)	設置人数(名)
内部監査	内部監査組織	60	172
監査役監査	常勤監査役	29	34
	派遣監査役 (非常勤監査役)	24	7
監査役の連携			
項目	2022年度の会合回数(回)		
会計監査人	9		
内部監査部門	8		

コンプライアンス

■ 内部通報関連データ

項目	対象範囲	単位	2020年度	2021年度	2022年度
企業倫理ホットライン利用件数	JFEホールディングスおよび 事業会社	件	87	133	127